



「下咽・嚥下」  
の障害は、口・舌・歯・喉・咽頭・食道の機能を正常に保つておくことが大切です。そのためには、適切な食事の摂取が重要です。

適切な食入が得られず、不適切な食入をせざるを得ない場合は、適切な食事の摂取が重要です。

# 四国健康七

徳島大学大学院小児歯科学分野  
有田 憲司准教授

## 「摂食・嚥下」障害の子らに発達療法

「摂食・嚥下」障害の子らに発達療法  
徳島大学大学院小児歯科学分野  
有田 憲司准教授  
「摂食・嚥下」障害の子らに発達療法  
徳島大学大学院小児歯科学分野  
有田 憲司准教授  
「摂食・嚥下」障害の子らに発達療法  
徳島大学大学院小児歯科学分野  
有田 憲司准教授